



伊勢っ子

学校教育目標

夢を持ち続けながら進んで学ぶ、
心豊かでたくましい子どもの育成

文責 校長 小林

たてわり活動 伊勢フェスタ 「最高の思い出となるよう、協力して取り組もう」

11月16日(金)は、大勢の参観者をお迎えして盛大に「伊勢フェスタ」が開催されました。

フェスタでは、6年生がリーダーを務める各縦割り班で話し合い決定したお店を、10ブース出店しました。各ブースでは、1年生から6年生が宣伝係・受付係・説明係・スタンブ係などをそれぞれ分担し、各学年に任された仕事に一生懸命取り組む姿が見られました。

校舎内では、人波を縫うように1年生を中心にした広報隊が「〇年〇組に絶対来てください。」「△年☆組は、楽しい・をやってます。」と元気よく呼び回っていました。また、各教室では、クイズや宝さがしなどのゲームをしたり、ビン倒しやバスケットボールのシュートにチャレンジするアトラクションを楽しんだりするブースが用意され、全校児童がスタンブラリーをしながら、さまざまな学年の友だちとふれあえる楽しい1日となりました。

各班ともに前半、後半のグループに分かれて、店番とお客さんとを交代で行い、大いに楽しんでいました。また保護者の皆様もたくさんお見えになり、子どもたちと一緒にゲームに挑戦して楽しんでくださいました。

終わりの会では、縦割りの班長から最高得点の班が発表されたり、各学年代表が感想を発表したりするなど、交流が一層深まった活動となりました。今年で二十五回目となる伊勢フェスタを、これからも大切に引き継いでいってほしいと思います。



子どもと楽しむ講演会(演奏会)

11月10日(土)に、本校体育館を会場に、義雲院(国母)の小澤住職さんを中心にしたバンドの皆さんによる演奏会が、父母教師会 教育研修部主催で開催されました。

この演奏会は、これまでの「子育てサロン」から「親子で楽しむ講演会」に名称を変更し、土曜参観の日に親子参加型のイベントとして、本会と教育研修部の皆様の主体的な参加により企画・運営されました。

当日は、小澤住職さんをはじめ山本さん親子の音楽ユニット・フェアリーズボイスの皆さんに、子供たちや保護者の皆さんもよく知っている「ひまわりの約束」や「ハナミズキ」等の演奏と素敵な歌声を聴かせていただきました。子供たちも保護者の皆さんも時間を忘れて楽しむことができました。また、演奏の途中では「命・感謝・思いやり」について、山本さんや小沢さんから、母として、娘として、また大人としてのお話がそれぞれされました。体験を通して語られる一つ一つのエピソードに、子供たちも「生きること」の大切さを感じられたことと思います。

今回の講演会(演奏会)の実施に当たって、父母教師会教育研修部の役員の皆様には、開演の何時間上も前から体育館に集まっていたいただき、楽器の運搬など会場の準備や講師の対応や会の運営など最終確認をされていました。このような役員の皆様のご熱意ある取組があったからこそ、大成功につながりました。心から感謝申し上げます。



子どもと楽しむ講演会

本に親しむ

因んで、先生方のお勧めする本の紹介コーナーの設置や、先生方や保護者のボランティアの皆さんによる読み聞かせ、また、ききみみずきん「お話の会」の実施など、様々な形で、読書の楽しさを伝え、子供たちの読書に向かう意欲を高めてきました。

読書活動は、子供たちが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。（「子どもの読書活動推進の取組～子どもの読書活動の推進について～」文部科学省より）また、文部科学省の平成28年度全国学力・学習状況調査の結果をみると「読書が好き」と答えた子どもほど、国語と算数のテストでの得点が高いことがわかります。

学力に限らず、別に国が行っている調査でも、「読書をする人が多い子供ほど、コミュニケーションスキルや礼儀・マナースキルが高い傾向があること」が明らかになってます。

これからの激動する社会において、自立し、個性を生かしながら他者と協働して自分らしく未来を創造していく力を育てる意味でも、小学校低学年から読書に親しみ、国語力を磨かせたいと思います。

各地で、初氷など冬の便りも聞かれる今日この頃です。11月は、読書の秋に



避難訓練を実施しました



11月14日（水）に火災発生時の避難訓練を実施しました。

今回は、理科室から出火したという想定のもと、全校児童が真剣に訓練に取り組みました。

「おかしも」（お・・・押さない、は・・・走らない、し・・・しゃべらない、も・・・戻らない）を確認しながら、避難行動が素早くできました。また、常時ハンカチを持っていることも、煙を吸い込むことを防ぐために重要であることを再確認しました。

当日は、甲府南消防署の隊員の皆さんにもおいでいただき、子供たちの避難の状況や教職員の子供に対する避難指導について評価をしていただきました。その中で、子供たちに火事を未然に防ぐために大切なことや、火事に遭遇してしまった時、自分の命を守るために大切なことを教えていただくとともに、水消火器を使用した初期の消火訓練も体験させていただきました。また、教員に対しても避難報告時の声の大きさや、避難した児童の確認の大切さを指導していただきました。

学校においては、これからも「火災」や、「地震」等の自然災害の発生時した場合にも、安全で適切な避難行動等がとれるように引き続き訓練を実施していきたいと考えています。また、子供たちが自分の命を自分で守ることができる安全教育にも力を入れていきたいと考えています。御家庭でも、災害発生時等の安全な避難について、子どもたちと機会を捉えて話し合っただけければと思います。

12月

- 3日（月）きずなの日 個別懇談④
- 4日（火）代表委員会 委員会 読書ボランティア
小中連携クリーンアップ大作戦
- 5日（水）職員会議 FET訪問
- 7日（金）ききみみずきん・読書ボランティア
- 10日（月）防災の日 図書返却
- 11日（火）あさがお運動～14日 読書ボランティア
- 12日（水）学校集会 冬休み前図書貸出～14日
FET訪問

- 14日（金）期末日課
- 17日（月）きずなの日 期末日課
- 18日（火）町別児童会 集団下校
- 19日（水）期末日課 FET訪問
6年制服採寸
- 23日（日）天皇誕生日
- 24日（月）振替休日
- 25日（火）給食終了
- 26日（水）2学期終業式 大掃除 FET訪問
- 27日（木）冬季休業日～1月8日



※今年のおとめをしっかりとしまししょう！